

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-226184

(43)公開日 平成9年(1997)9月2日

(51)Int.Cl. ⁶	識別記号	序内整理番号	F I	技術表示箇所
B 4 1 J	5/30		B 4 1 J 5/30	B
	2/485			F
G 0 6 F	3/12		G 0 6 F 3/12	W
	19/00		G 0 7 G 1/06	B
			B 4 1 J 3/12	T
審査請求 有 請求項の数 3 F D (全 6 頁) 最終頁に続く				

(21)出願番号 特願平8-61988

(22)出願日 平成8年(1996)2月23日

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 越水 美喜

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

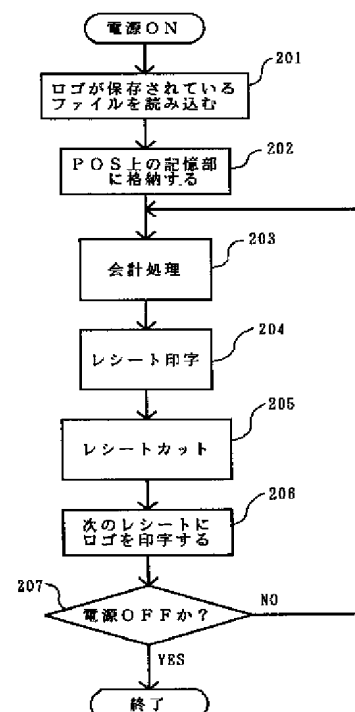
(74)代理人 弁理士 加藤 朝道

(54)【発明の名称】 レシート印字方式

(57)【要約】

【課題】レシートの印字速度を変えずにレシート上にロゴを印字することにより、顧客の会計待ち時間を最小限に抑えることができるレシート印字方式を提供する。

【解決手段】POS端末装置の電源ON時に磁気ディスク装置上の所定のファイルに保存されているロゴのイメージデータを読み込み（ステップ201）、POS端末装置上のRAM等の記憶部に格納しておく（ステップ202）。その後、顧客に対して所定の会計処理を行って（ステップ203）、ロール紙上の所定の位置から長手方向に向かって商品名等の必要事項を印字し（ステップ204）、ロール紙をカットして1枚分のレシートを作成した後（ステップ205）、すぐに記憶部からロゴのイメージデータを取り出し、次のレシートとなるロール紙の先頭部分にロゴを印字しておく（ステップ206）。



【特許請求の範囲】

【請求項1】連続紙上に所定の事項を印字した後に該連続紙を所定の位置でカットしてレシート及び／又は領収書を発行するレシート印字方式において、前記連続紙をカットする度に、予め格納されているロゴのイメージデータを取り出し、次のレシート及び／又は領収書の印字に先立って前記連続紙の所定の位置にロゴを印字するようにしたことを特徴とするレシート印字方式。

【請求項2】連続紙上に所定の事項を印字した後に該連続紙を所定の位置でカットしてレシート及び／又は領収書を発行するPOS端末装置のレシート印字方式において、前記POS端末装置の立ち上げ時に、所定のファイルに保存されているロゴのイメージデータを前記POS端末装置の記憶部に格納しておき、前記連続紙をカットする度に、前記記憶部から前記ロゴのイメージデータを取り出し、次のレシート及び／又は領収書の印字に先立って前記連続紙の所定の位置にロゴを印字するようにしたことを特徴とするレシート印字方式。

【請求項3】前記連続紙をカットする度に、前記記憶部から前記ロゴのイメージデータを取り出した上で該取り出されたイメージデータを所定の角度だけ回転させ、次のレシート及び／又は領収書の印字に先立って前記連続紙の所定の位置にロゴを印字するようにしたことを特徴とする請求項2記載のレシート印字方式。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、百貨店や小売店等に設置されるPOS(point of sale)端末装置等におけるレシートないし領収書の印字方式(以下「レシート印字方式」と総称する)に関し、特に店名等のロゴを含むレシートないし領収書を印字出力するためのレシート印字方式に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、POS端末装置等におけるレシート印字方式として、例えば特開平3-270953号公報や特開平4-316881号公報等に記載された方式が提案されている。

【0003】前記特開平3-270953号公報には、ロール紙の外径を大きくせずにレシートの発行枚数を増加させることを目的とし、ロール状の媒体に複数桁の行で該行の長さより長い所定行数の印字を行うプリンタであって、所定行数の印字に対応する幅寸法を有するロール状の媒体を供給する媒体供給部と、所定行数の印字データを記憶する記憶手段と、記憶された印字データの各行の同じ桁位置の文字データを印字行に編成する編成手段と、を備え、編成手段によって編成された印字行の各文字データに対応する文字パターンを記憶手段に記憶された印字データと同じ方向に回転させて、媒体供給部か

ら供給された媒体に印字するプリンタが提案されている。

【0004】また、前記特開平4-316881号公報には、同一の印字ヘッドによりレシート用紙とジャーナル用紙とに1行ずつ印字するレシート／ジャーナル・プリンタにおいて、レシート用紙と共にジャーナル用紙にも印字を行うため、顧客が増えるとしばしばレシート発行が遅れがちとなって、顧客を待たせてしまうという問題を解決することを目的とし、簡単な操作によりレシート用紙のみの印字ができてレシートの発行速度を向上でき、しかもジャーナル用紙への印字もできるレシート／ジャーナル・プリンタが提案されている。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】このように、従来のPOS端末装置等におけるレシート印字方式においては、印字媒体を効率的に利用したり、レシート等の発行速度を向上させること等が技術的な課題として重要である。

【0006】ところで現在、会社のイメージをより強く顧客に対して売り込むために、POS端末装置等により出力されるレシート上に店名等のロゴを印字することが行われているが、ロゴの印字は通常の文字の印字と比較してかなりの時間を要するため、レシート上への文字の印字と同時にロゴの印字を行うような方式では、会計待ちをしている顧客を必要以上に待たせ、またPOS端末装置を利用した会計業務の効率を悪化させてしまうという問題がある。

【0007】従って、本発明は前記問題点を鑑みてなされたものであり、レシートの印字速度を変えずにレシート上にロゴを印字することにより、顧客の会計待ち時間を最小限に抑えることができるレシート印字方式を提供することを目的とする。

【0008】なお、本発明のレシート印字方式によれば、後述するように、通常のレシート発行と同じ時間で他社とは異なる識別性に優れたロゴの印字を行うことができるようになり、顧客がレシートを一目見ただけで他社との差別化を図ることができるようになると共に、顧客に対して会社のイメージを適切に伝えることで広告ないし売り込みにも資するようになる。

【0009】

【課題を解決するための手段】前記目的を達成するため、本発明は、連続紙上に所定の事項を印字した後に該連続紙を所定の位置でカットしてレシート及び／又は領収書を発行するレシート印字方式において、前記連続紙をカットする度に、予め格納されているロゴのイメージデータを取り出し、次のレシート及び／又は領収書の印字に先立って前記連続紙の所定の位置にロゴを印字するようにしたことを特徴とするレシート印字方式を提供する。

【0010】また、本発明は、連続紙上に所定の事項を印字した後に該連続紙を所定の位置でカットしてレシート

ト及び／又は領収書を発行するPOS端末装置のレシート印字方式において、前記POS端末装置の立ち上げ時に、所定のファイルに保存されているロゴのイメージデータを前記POS端末装置の記憶部に格納しておき、前記連続紙をカットする度に、前記記憶部から前記ロゴのイメージデータを取り出し、次のレシート及び／又は領収書の印字に先立って前記連続紙の所定の位置にロゴを印字するようにしたことを特徴とするレシート印字方式を提供する。

【0011】なお、本発明のレシート印字方式は、前記連続紙をカットする度に、前記記憶部から前記ロゴのイメージデータを取り出した上で該取り出されたイメージデータを所定の角度だけ回転させ、次のレシート及び／又は領収書の印字に先立って前記連続紙の所定の位置にロゴを印字するようにしてもよい。

【0012】前述した構成のもとで、本発明のレシート印字方式によれば、ロゴのイメージデータを所定のファイルに保存しておき、POS端末装置の立ち上げ時に、1回だけその所定ファイルからロゴのイメージデータを読み込んで記憶部に格納しておく。その後、連続紙上に所定の事項を印字してレシートを1枚ずつ作成していく際に、連続紙をカットする度に、次のレシート及び／又は領収書の印字に先立って連続紙の所定の位置に事前にロゴを印字するようにする。

【0013】

【発明の実施の形態】次に、本発明の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

【0014】図1は、本発明の第1の実施形態に係るレシート印字方式により印字出力されるレシートを模式的に示す図である。

【0015】図1を参照すると、本発明の第1の実施形態に係るレシート印字方式では、上下方向に延びるロール紙等の印字媒体上に必要事項を印字した後、印字媒体の長手方向の所定の位置でその印字媒体をカットすることにより、所定長のレシート1を得るようにしている。なお、レシート1上には、例えばレシート発行の「年月日」（“〇〇年〇〇月〇〇日”）、個々の商品の「商品名」（“×××”、“△△△”等）、個数（“1個”、“2個”等）及び金額（“500円”、“700円”等）、合計金額（“2680円”）等が必要事項として印字され、またレシートの先頭部分2には店名等を表すロゴが印字される。

【0016】本発明の第1の実施形態に係るレシート印字方式は、通常のPOS端末装置、具体的にはレシートないし領収書の必要事項をロール紙に印字すると共にそのロール紙を所定の位置でカットする機能を有するプリンタと、各種のデータを入力するためのキーボードと、操作者のための表示を行うCRTと、磁気ディスク装置等の記憶装置と、CPU（中央処理装置）、ROM及びRAM等からなる制御部とを少なくとも備えたPOS

（point of sale）端末装置に適用することができる。

【0017】なお、本発明の第1の実施形態に係るレシート印字方式では、POS端末装置の磁気ディスク装置等の記憶装置上に、予めレシート上に印字すべきロゴのイメージデータを格納しておく。なお、ロゴのイメージデータは、例えば160ドット（縦）×416ドット（横）の2値のデータとして、記憶装置上の所定のファイル内に8ドットを1バイトとして格納される。

【0018】図2は、本発明の第1の実施形態に係るレシート印字方式の動作を説明するためのフローチャートである。

【0019】図2を参照すると、本発明の第1の実施形態に係るレシート印字方式は、POS端末装置の電源をONして装置を制御するシステムソフトウェアを起動した後に、磁気ディスク装置等の記憶装置上の所定のファイルに保存されているロゴのイメージデータを読み込み（ステップ201）、読み込まれたロゴのイメージデータをPOS端末装置の高速アクセスが可能なRAM等の記憶部に格納する（ステップ202）。

【0020】その後、キーボード等から所定のデータを入力して顧客に対して所定の会計処理を行った後（ステップ203）、ロール紙上の所定の位置から長手方向に向かって商品名や個数、金額等の必要事項を印字し（ステップ204）、印字が終了した時点でロール紙をカットして1枚分のレシートを作成する（ステップ205）。

【0021】そして、ステップ205でロール紙をカットした後、すぐにRAM等の記憶部からロゴのイメージデータを取り出し、次のレシートとなるロール紙の先頭部分（図1参照）にロゴを印字する（ステップ206）。

【0022】次のレシートとなるロール紙上にロゴを印字した後、ステップ207で電源がOFFされているか否かを判断し、電源がOFFされていない場合にはステップ203の処理に戻って次の顧客に対しての会計処理を行い、電源がOFFされた場合には処理を終了する。

【0023】なお、本発明の第1の実施形態に係るレシート印字方式では、POS端末装置のプリンタにセットされているロール紙を新しいものに交換した際には、事前にそのロール紙の先頭部分にロゴを印字するようにして、最初のレシートについても適切にロゴが印字されるようにする。また、本発明の第1の実施形態に係るレシート印字方式では、レシート上へのロゴの印字だけでなく、書式の異なる領収書上へのロゴの印字にも同様に適用することができる。

【0024】このように、本発明の第1の実施形態に係るレシート印字方式によれば、POS端末装置のシステムソフトウェアの起動時に、磁気ディスク装置等の記憶装置から1回だけロゴのイメージデータを読み込んでRAM等の記憶部に記憶しておき、ロール紙をカットして

5

レシートを作成した後、すぐにRAM等の記憶部からロゴのイメージデータを取り出して次のレシートとなるロール紙の先頭部分（図1参照）にロゴを印字しておくようにするため、会計処理の際に顧客を長時間待たせるといことがなくなる。

【0025】次に、本発明の第2の実施形態に係るレシート印字方式を説明する。図3は、本発明の第2の実施形態に係るレシート印字方式により印字出力される領収書を模式的に示す図である。

【0026】図3を参照すると、本発明の第2の実施形態に係るレシート印字方式では、上下方向に延びるロール紙上に必要事項を反時計方向に90度回転させて印字した後、ロール紙の長手方向の所定の位置でそのロール紙をカットすることにより、所定長の領収書3を得るようにしている。なお、領収書3上には、例えば領収書発行の「番号」（“NO. 123”）及び「年月日」（“1996年〇2月13日”）、「金額」（“¥99,999”）、「店名」等が反時計方向に90度回転されて印字され、また領収書の所定の位置4には店名等を表すロゴが反時計方向に90度回転されて印字される。

【0027】すなわち、本発明の第2の実施形態に係るレシート印字方式では、図2に示した前記第1の実施形態に係るレシート印字方式のステップ206の処理を実行する際に、POS端末装置のRAM等の記憶部からレシート用に記憶しておいたロゴのイメージデータを取り出し、取り出されたイメージデータに対して90度の回転処理を施した上で次の領収書となるロール紙の所定の位置に印字するようにする。なお、領収書の大きさは予め決められているため、図3に示すように、領収書上に印字されるロゴの位置をロール紙の先頭部分以外の任意の位置に設定することができる。

6

【0028】このように、本発明の第2の実施形態に係るレシート印字方式によれば、POS端末装置からレシート以外に文字の印字方向が異なる領収書を印字出力できる場合に、RAM等の記憶部に記憶されたレシート用のロゴのイメージデータを用いて領収書上へのロゴの印字も行えるようにするため、ロゴのイメージデータをレシートと領収書との双方に兼用して用いることができる。

【0029】以上、本発明の実施の形態をいくつか説明してきたが、本発明はこれらの実施の形態に限定されることなく、本発明の原理に準ずる各種の実施の形態を含む。

【0030】

【発明の効果】以上説明したように、本発明のレシート印字方式によれば、連続紙をカットしてレシートを作成した後、すぐに次のレシートとなる連続紙の所定の位置にロゴを印字しておくようにしているため、会計処理の際に顧客を長時間待たせるといことがなくなる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施形態に係るレシート印字方式により印字出力されるレシートを模式的に示す図である。

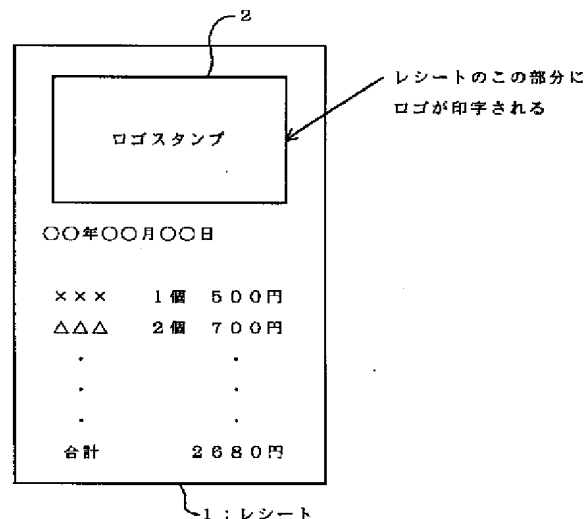
【図2】本発明の第1の実施形態に係るレシート印字方式の動作を説明するためのフローチャートである。

【図3】本発明の第2の実施形態に係るレシート印字方式により印字出力される領収書を模式的に示す図である。

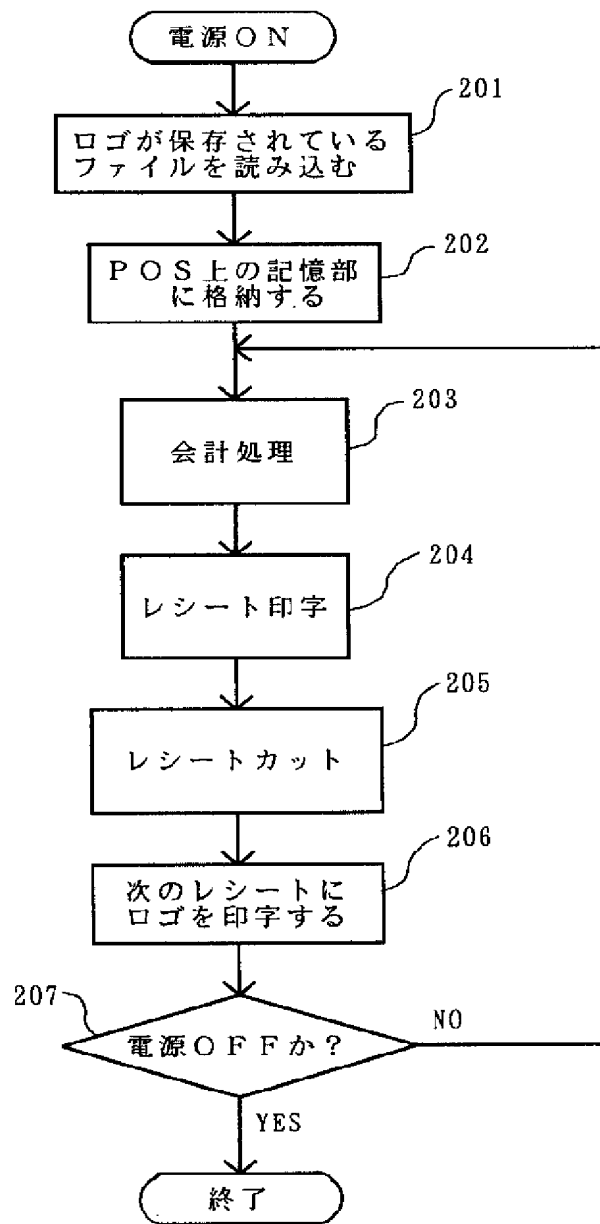
【符号の説明】

- 1 レシート
- 2、4 ロゴスタンプの印字位置
- 3 領収書

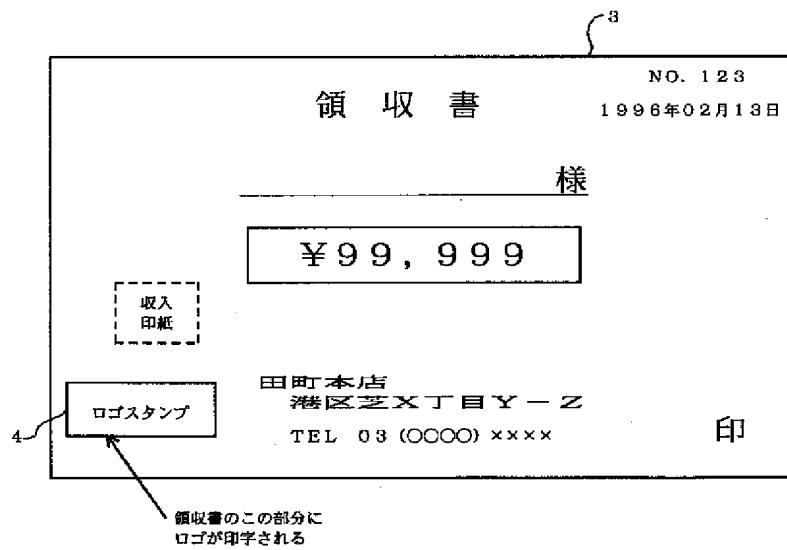
【図1】



【図2】



【図 3】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁶
G 0 7 G 1/06

識別記号

庁内整理番号

F I

G 0 6 F 15/30

技術表示箇所

L

DERWENT-ACC-NO: 1997-485343

DERWENT-WEEK: 199745

COPYRIGHT 2009 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Receipt printer for point-of-sale terminal used in e.g. department store, retail store prints logo, e.g. store name, to leading position of continuous roll of paper, which is cut after printing of image data and production of receipt, for advance printing of next receipt

INVENTOR: KOSHIMIZU Y

PATENT-ASSIGNEE: NEC CORP[NIDE]

PRIORITY-DATA: 1996JP-061988 (February 23, 1996)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE
JP 09226184 A	September 2, 1997	JA

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL- DESCRIPTOR	APPL- NO	APPL- DATE
JP 09226184A	N/A	1996JP-061988	February 23, 1996

INT-CL-CURRENT:

TYPE	IPC DATE
CIPP	B41J29/40 20060101
CIPS	B41J2/485 20060101
CIPS	B41J5/30 20060101
CIPS	G06F19/00 20060101
CIPS	G06F3/12 20060101
CIPS	G06Q30/00 20060101
CIPS	G06Q40/00 20060101
CIPS	G07G1/06 20060101

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 09226184 A

BASIC-ABSTRACT:

The printer stores the image data of a logo, e.g. store name stored in a predetermined file on a magnetic disc, in a RAM on a point-of-sale terminal during switching ON of the power supply of the POS terminal. The image data of the logo are read and produced from the RAM immediately after holding the predetermined accounting operation and printing of required matters, e.g. brand name, in longitudinal direction on a continuous roll of paper.

The logo is printed into the leading position of the roll of paper, which is cut after the printing and production of the receipt, for the advance printing of the following receipt.

ADVANTAGE - Does not need to make customer wait for long time during settling of account in store.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.2/3

TITLE-TERMS: RECEIPT PRINT POINT SALE
TERMINAL DEPARTMENT
STORAGE RETAIL NAME
LEADING POSITION
CONTINUOUS ROLL PAPER
CUT AFTER IMAGE DATA
PRODUCE ADVANCE

ADDL-INDEXING-TERMS: POS

DERWENT-CLASS: P75 T04 T05

EPI-CODES: T04-G08; T05-C01; T05-L01A;

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: 1997-404579

* NOTICES *

JP0 and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Field of the Invention]This invention about the printing method (it names generically the following "receipt printing method") of the receipt in the POS (point of sale) terminal unit etc. which are installed in a department store, a retail store, etc. thru/or a receipt, It is related with the receipt printing method for carrying out the printout of the receipt thru/or receipt containing especially logos, such as a store name.

[0002]

[Description of the Prior Art]Conventionally, the method indicated, for example to JP,3-270953,A, JP,4-316881,A, etc. is proposed as a receipt printing method in a POS terminal etc.

[0003]It aims at making the issue number of sheets of a receipt increase to said JP,3-270953,A, without enlarging the outer diameter of rolled paper, The medium supplying part which is a printer which prints the number of prescribed rows longer than the length of this line in the line of two or more figures to a rolled form medium, and supplies the rolled form medium which has a width dimension corresponding to printing of the number of prescribed rows, The memory measure which memorizes the printing data of the number of prescribed rows, and an organization means to compose the alphabetic data of the same column number of each line of the memorized printing data to a printing line, The character pattern corresponding to each alphabetic data of a printing line composed by the preparation and the organization means is rotated in the same direction as the printing data memorized by the memory measure, and the printer printed to the medium supplied from the medium supplying part is proposed.

[0004]To said JP,4-316881,A. In order to print also to journal paper with a receipt paper in the receipt/journal printer which it prints one line at a time to a receipt paper and journal paper by the same printhead, If customers increase in number, receipt publishing will often become behind, and it aims at solving the problem of keeping a customer waiting, Printing of only a receipt paper can be performed by easy operation, and the receipt/journal printer to which it can improve and issue speed of a receipt is moreover made also as for printing to journal paper are proposed.

[0005]

[Problem(s) to be Solved by the Invention]Thus, in the receipt printing method in the conventional POS terminal etc., it is important as a technical technical problem to use a printing medium efficiently or to raise issue speed, such as a receipt, etc.

[0006]By the way, in order to sell the image of a company to a customer now more strongly, printing logos,

such as a store name, on the receipt outputted by the POS terminal etc. is performed, but. In order that printing of a logo may require most time as compared with printing of the usual character, in a method which prints a logo simultaneously with printing of the character to a receipt top, there is a problem of worsening the efficiency of accounting service in which kept the customer who is doing waiting for accounting waiting more than needed, and the POS terminal was used.

[0007]Therefore, this invention is made in view of said problem, and is a thing.

The purpose is to provide the receipt printing method which can suppress a customer's accounting waiting time to the minimum by printing a logo on a receipt, without changing printing speed.

[0008]According to the receipt printing method of this invention, the logo excellent in different distinctiveness from the other company in same time as the usual receipt issue can be printed now so that it may mention later, Differentiation with the other company can be attained only by a customer having a look at a receipt, and it comes to ** also to an advertisement thru/or promotion by telling the image of a company appropriately to a customer.

[0009]

[Means for Solving the Problem]In a receipt printing method which this invention cuts these continuous forms by a position after printing a predetermined matter on continuous forms, and publishes a receipt and/or a receipt in order to attain said purpose, Image data of a logo beforehand stored whenever it cuts said continuous forms is taken out, and a receipt printing method characterized by making it print a logo to a position of said continuous forms in advance of printing of the following receipt and/or a receipt is provided.

[0010]In a receipt printing method of a POS terminal which this invention cuts these continuous forms by a position after printing a predetermined matter on continuous forms, and publishes a receipt and/or a receipt, At the time of starting of said POS terminal, image data of a logo saved at a predetermined file is stored in a storage parts store of said POS terminal, Whenever it cuts said continuous forms, image data of said logo is taken out from said storage parts store, and a receipt printing method characterized by making it print a logo to a position of said continuous forms in advance of printing of the following receipt and/or a receipt is provided.

[0011]Whenever a receipt printing method of this invention cuts said continuous forms, After taking out image data of said logo from said storage parts store, only a predetermined angle rotates this ***** (ed) image data, and it may be made to print a logo to a position of said continuous forms in advance of printing of the following receipt and/or a receipt.

[0012]Under composition of having mentioned above, according to the receipt printing method of this invention, image data of a logo is saved at a predetermined file, and only once, image data of a logo is read from the predetermined file, and it stores in a storage parts store at the time of starting of a POS terminal. Then, when printing a predetermined matter and creating one receipt at a time on continuous forms, whenever it cuts continuous forms, it is made to print a logo a priori to a position of continuous forms in advance of printing of the following receipt and/or a receipt.

[0013]

[Embodiment of the Invention]Next, an embodiment of the invention is described in detail with reference to drawings.

[0014]Drawing 1 is a figure showing typically the receipt by which a printout is carried out with the receipt

printing method concerning a 1st embodiment of this invention.

[0015]After printing necessary information on printing media, such as rolled paper prolonged in a sliding direction, he is trying to obtain the receipt 1 of specified length in the receipt printing method concerning a 1st embodiment of this invention by cutting the printing medium by the position of the longitudinal direction of a printing medium, if drawing 1 is referred to. On the receipt 1, for example The "date" ("OO year OO moon OO day") of receipt issue, The logo which the "trade name" ("xxx", "*****", etc.) of each goods, the number ("one piece", "two etc. pieces", etc.) and the amount of money ("500 yen", "700 etc. yen", etc.), the total amount ("2680 yen"), etc. are printed as necessary information, and expresses a store name etc. with the head part 2 of a receipt is printed.

[0016]The receipt printing method concerning a 1st embodiment of this invention, The usual POS terminal and the printer which the necessary information of a receipt thru/or a receipt is specifically printed to rolled paper, and has a function which cuts the rolled paper by a position, The keyboard for inputting various kinds of data, and CRT which performs the display for an operator, The control section which consists of memory storage, CPU (central processing unit) and ROM, RAM, etc., such as a magnetic disk drive, is applicable to the POS (point of sale) terminal unit which it had at least.

[0017]In the receipt printing method concerning a 1st embodiment of this invention, the image data of the logo which should be beforehand printed on a receipt is stored on memory storage, such as a magnetic disk drive of a POS terminal. The image data of a logo is stored considering 8 dots as 1 byte in a file predetermined [on memory storage] as data of the binary of 160 dots (length) x 416 dots (width), for example.

[0018]Drawing 2 is a flow chart for explaining operation of the receipt printing method concerning a 1st embodiment of this invention.

[0019]If drawing 2 is referred to, the receipt printing method concerning a 1st embodiment of this invention, After starting the system software which turns on the power supply of a POS terminal and controls a device, The image data of a logo saved at the predetermined file on memory storage, such as a magnetic disk drive, is read (Step 201), and the read image data of a logo is stored in storage parts stores, such as RAM in which the rapid access of a POS terminal is possible (Step 202).

[0020]Then, after inputting predetermined data from a keyboard etc. and holding predetermined accounting to a customer (Step 203), When necessary information, such as a trade name, the number, the amount of money, is printed toward a longitudinal direction from the position in the roll paper (Step 204) and printing is completed, rolled paper is cut and the receipt for one sheet is created (Step 205).

[0021]And after cutting rolled paper at Step 205, the image data of a logo is immediately taken out from storage parts stores, such as RAM, and a logo is printed to the head part (refer to drawing 1) of the rolled paper used as the following receipt (Step 206).

[0022]After printing a logo in in the paper [roll] it becomes the following receipt, it judges whether the power supply is turned off at Step 207, when the power supply is not turned off, it returns to processing of Step 203 and accounting to the next customer is held, and processing is ended when a power supply is turned off.

[0023]In the receipt printing method concerning a 1st embodiment of this invention. When the rolled paper set to the printer of a POS terminal is exchanged for a new thing, as a logo is printed to the head part of the rolled paper a priori, a logo is made to be printed appropriately also about the first receipt. In the receipt printing method concerning a 1st embodiment of this invention, it is applicable not only like printing of the

logo to a receipt top but printing of the logo to the receipt top in which forms differ.

[0024]Thus, according to the receipt printing method concerning a 1st embodiment of this invention. At the time of starting of the system software of a POS terminal, read the image data of a logo from memory storage, such as a magnetic disk drive, only once, and it memorizes to storage parts stores, such as RAM, After cutting rolled paper and creating a receipt, in order to print the logo to the head part (refer to drawing 1) of the rolled paper which takes out the image data of a logo from storage parts stores, such as RAM, immediately, and serves as the following receipt, keeping a customer waiting for a long time in the case of accounting is lost.

[0025]Next, the receipt printing method concerning a 2nd embodiment of this invention is explained. Drawing 3 is a figure showing typically the receipt by which a printout is carried out with the receipt printing method concerning a 2nd embodiment of this invention.

[0026]If drawing 3 is referred to, in the receipt printing method concerning a 2nd embodiment of this invention. After making it rotate 90 degrees counterclockwise in in the paper [roll] it extends in a sliding direction and printing necessary information to it, he is trying to obtain the receipt 3 of specified length by cutting the rolled paper by the position of the longitudinal direction of rolled paper. On the receipt 3, for example A "number" ("NO.123") and a "date" ("1996 O February 13") of receipt issue, The logo which the "amount of money" ("¥99,999"), a "store name", etc. rotate 90 degrees counterclockwise, and are printed, and expresses a store name etc. to the position 4 of a receipt rotates 90 degrees counterclockwise, and is printed.

[0027]Namely, in the receipt printing method concerning a 2nd embodiment of this invention. When performing processing of Step 206 of the receipt printing method concerning said 1st embodiment shown in drawing 2, After taking out the image data of the logo memorized in receipts from storage parts stores, such as RAM of a POS terminal, and performing 90 rotating processes to the taken-out image data, it is made to print to the position of the rolled paper used as the following receipt. Since the size of the receipt is decided beforehand, as shown in drawing 3, it can set the position of the logo printed on a receipt as arbitrary positions other than the head part of rolled paper.

[0028]Thus, according to the receipt printing method concerning a 2nd embodiment of this invention. When the printout of the receipt in which the print directions of a character differ from a POS terminal in addition to a receipt can be carried out, in order to be also able to perform printing of the logo to a receipt top using the image data of the logo for receipts memorized by storage parts stores, such as RAM, The image data of a logo can be used also [both sides / of a receipt and a receipt], and can be used.

[0029]As mentioned above, although some embodiments of the invention have been described, this invention contains various kinds of embodiments according to the principle of this invention, without being limited to these embodiments.

[0030]

[Effect of the Invention]As explained above, since according to the receipt printing method of this invention the logo is printed to the position of the continuous forms which serve as the following receipt immediately after cutting continuous forms and creating a receipt, keeping a customer waiting for a long time in the case of accounting is lost.

[Translation done.]